

はじめませんか？じぶん年金

北國銀行の **iDeCo**

個人型確定拠出年金・愛称[イデコ]

30年間なら

50万円

課税所得300万円で所得税10%、住民税10%で、毎月10,000円拠出した場合、年間手数料控除後

年間120,000円の所得控除



3つの 税制優遇

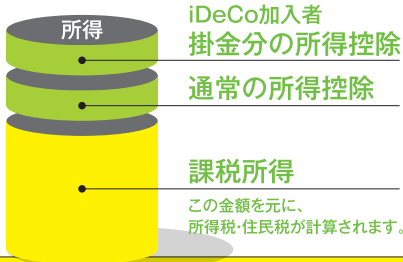
税制優遇 **1**



毎月の掛け金を支払う

全額「所得控除」の対象

その年の所得税・翌年の住民税の負担が減る



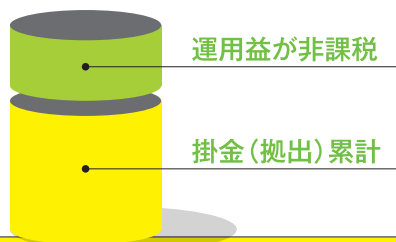
税制優遇 **2**



運用している間

運用益は非課税

効率よくお金を増やせる

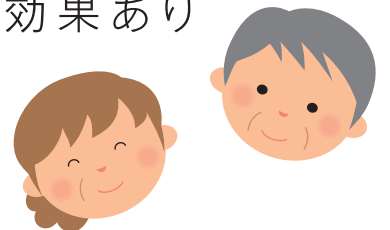


税制優遇 **3**

運用してきたお金を受け取る

「退職所得控除」
「公的年金等控除」
の対象

税負担を軽くする効果あり



わかりやすい動画はこちら → → →



 北國銀行


(2022年10月1日現在)

iDeCoは、公的年金に上乗せする年金制度です。

老後の資産を自ら築いていくため税制優遇が受けられる国の法律で定められた制度で、加入する方が掛金(拠出)の金額を定め、掛金の運用を加入者の方ご自身が行い、その運用結果によって将来受け取る給付額が変動する年金です。

iDecoの仕組み

運用対象 ▶ 預金や投資信託など
 引き出し ▶ 原則60歳から(途中引き出し、脱退はできません。)
 加入から受け取りが終了するまでの間、所定の手数料がかかります。

国民年金の第1号被保険者 ・任意加入被保険者		国民年金の第2号被保険者		国民年金の第3号被保険者	
自営業者・フリーランスなど  掛け金の上限年額 816,000円 (※1 毎月定額の場合68,000円)	会社員・会社役員など		公務員 私学共済加入者  掛け金の上限年額 144,000円 (毎月定額の場合12,000円)	専業主婦(夫)  掛け金の上限年額 276,000円 (毎月定額の場合23,000円)	
	企業年金等が ない  掛け金の上限年額 276,000円 (毎月定額の場合23,000円)	企業年金等が ある 企業型確定拠出年金のみ(※2)  掛け金の上限年額 240,000円 (毎月定額の場合20,000円)		企業型確定拠出年金以外の 企業年金等へ加入  掛け金の上限年額 144,000円 (毎月定額の場合12,000円)	

※1 国民年金基金の掛金または国民年金の付加保険料と合算。 ※2 企業型確定拠出年金で加入者掛金を拠出(マッチング拠出)している場合や、事業所の事業主掛金が年単位の拠出になっている場合などは加入できない場合がございます。

課税所得に対する税率

(2022年10月1日現在)

課税所得金額	所得税率
195万円以下	5%
195万円超 330万円以下	10%
330万円超 695万円以下	20%
695万円超 900万円以下	23%
900万円超 1,800万円以下	33%
1,800万円超 4,000万円以下	40%
4,000万円超	45%

お申し込み・管理手数料(税込)

	加入者	運用指図者
加入手数料	初回のみ	2,829円
管理手数料	490円/月	341円/月

※上記手数料には、国民年金基金連合会、三井住友信託銀行の手数料が含まれています。



例えば10,000円を毎月積み立てると、どのくらい税負担が軽くなる?

$$\begin{array}{c} \text{月額掛金額} \\ \mathbf{10,000} \text{円} \end{array} \times 12 \text{か月} \times \left(\begin{array}{c} \text{所得税率} \\ \mathbf{\quad\quad\quad} \% \end{array} + \begin{array}{c} \text{住民税率} \\ \mathbf{10} \% \end{array} \right) = \begin{array}{c} \text{年間税制メリット額} \\ \mathbf{\quad\quad\quad} \text{円} \end{array}$$

※上記は単純な試算であり、他の控除の適用状況等により、結果が異なることがあります。

所得控除税制メリットシミュレーション

課税所得195万円超~330万円以下の場合

■ 前提条件

受取開始年齢 60歳
 月額拠出金額 10,000円
 税率 20%
 (所得税 + 住民税)

	①	②	③	④ = ① - ③	⑤ = ② - ③
加入期間	掛金累計額	所得控除による メリット額	運営管理手数料 累計額	60歳時点 iDeCo口座残高	iDeCo加入による メリット合計
10年	1,200,000円	240,000円	61,629円	1,138,371円	178,371円
30年	3,600,000円	720,000円	179,229円	3,420,771円	540,771円

60歳時点、iDeCo口座残高やiDeCo加入によるメリットには、別途運用損益(利息、配当、時価変動等)が見込まれます。

●この資料は、iDeCoのご案内を目的として作成されたものです。ご加入および運用商品の選択等に当たっては、運営管理機関が提供する資料をお読みの上、ご自身でご判断ください。●所得控除税制メリットシミュレーション内の運営管理手数料累計額は税込額で記載しています。計算方法は、2,829円(加入手数料)+490円(管理手数料)×12ヶ月×加入期間(年数)となります。●本資料に記載されているiDeCoに関する制度内容・税制・その他取り扱い、および意見等は、あくまで作成時点のものであり、その後の法令の改定や環境・状況の変化等により変更することがあります。●当資料は、作成日において信頼できると判断した諸データに基づいて作成したものです。その情報の正確性、完全性を保証するものではなく、また今後の成果を保証・約束するものではありません。

iDeCoに関するお問い合わせ・ご相談は

北國銀行の確定拠出年金サポートデスク専用ダイヤル

0120-930-169

受付時間 平日9時~17時 (祝日・振替休日・年末年始を除きます)